

鳥取縣

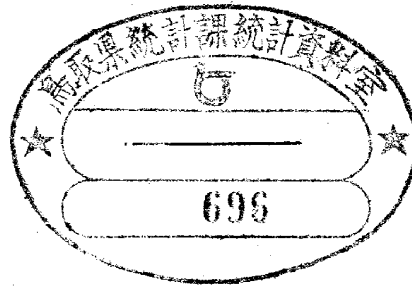
大 正 十 年

鳥 取 縣 統 計 書

第 一 編

(土地人口其他)

鳥 取 縣



696

凡 例

大正十年鳥取縣統計書ハ次ノ四編ヨリ成リ本編ハ其ノ第一編トス

第一編	土地人口其他	第二編	學 事
第三編	勸 業	第四編	警 察

編中ノ事項ヲ分チテ次ノ十二大科目トス

第一	土 地	第二	人 口	第三	慈惠及褒賞
第四	交 通	第五	土 木	第六	財産及貯蓄
第七	社 寺	第八	監 獄	第九	民事及刑事
第十	議會及議員	第十一	財 政	第十二	官吏及文書

本編ニ集收スル材料ハ廳内各部課ノ調書、郡市役所ノ報告其ノ他他官廳會社等ニ需メタル材料ニ依リ編纂セリ

本編ハ主トシテ大正十年中ニ於ケル縣治ノ事績ヲ表彰スト雖尙數年前ニ溯リ累年ノ計數ヲ列舉シ之ヲ消長ヲ通覽スルノ便ニ供ス

本編中諸表題目ノ下ニ大正何年ト書スルハ即チ大正十年ノ一週曆年間ノ調査大正何年度ト書スルハ會計年度ノ調査ナリ

本編中數位ハ概ネ圓、石、斤、貫等ヲ以テ單位ニ止メ其ノ以下ハ四捨五入ノ法ヲ用ユ然リト雖其ノ數ヲ知ルノ必要アルモノハ特ニ之ヲ掲ク

本編中數字ニ(・)點ヲ附スルモノハ千位百萬位ニシテ(・)ヲ附スルモノハ其ノ單位ヲ示ス

本編諸表中(一)ヲ附スルモノハ全ク事實ナキモノ(◎)ヲ附スルモノハ計數上單位ニ滿タサルモノ(?)ヲ附スルモノハ事實不詳或ハ事實ノ調査ヲ闕クモノトス

本編中郡市名ノ掲記セサルモノハ全ク記載スヘキ事實ナキニ依リ省略ス

本編中前年比較ニ於テ前回統計書所載ノ計數ト符合セサルモノアルハ訂正ヲ加ヘタルニ由ル

大 正 十 一 年 十 月

鳥 取 縣 知 事 官 房

目次

土 地					
第一	地勢	1	第三五	本籍人口族稱別	42
第二	本縣管轄地沿革	1	第三六	本籍人口有配偶無配偶別	45
第三	本縣位置	1	第三七	現住人口ノ生産的不生産の年齡別	45
第四	國郡市ノ面積及廣袤	2	第三八	現住人口年齡別	45
第五	山嶽	2	第三九	人口動態總覽ノ一	50
第六	原野	3	第四〇	人口動態總覽ノ二	50
第七	河川	3	第四一	婚姻ノ一	51
第八	池沼湖	4	第四二	婚姻ノ二	52
第九	郡市區劃	5	第四三	婚姻ノ三	52
第一〇	市町村區劃	5	第四四	離婚ノ一	53
第一一	裁判及登記區劃	11	第四五	離婚ノ二	53
第一二	警察區劃	12	第四六	離婚ノ三	54
第一三	稅務區劃	13	第四七	生産ノ一	55
第一四	陸海軍管轄	13	第四八	生産ノ二	55
第一五	地目別ノ面積	13	第四九	生産ノ三	55
第一六	民有有租地段別及地價	14	第五〇	死産ノ一	56
第一七	民有有租地段別及地價市町村別	14	第五一	死産ノ二	56
第一八	荒地	25	第五二	死亡ノ一	56
第一九	民有免租年期地種別	26	第五三	死亡ノ二	58
第二〇	民有免租地及無租地段別	26	第五四	死亡ノ三	58
第二一	整理地	28	第五五	死亡ノ四	58
第二二	地價最高最低ノ一	29	第五六	死亡ノ五	59
第二三	地價最高最低ノ二	30	第五七	死亡ノ六	60
第二四	地價最高最低ノ三	30	第五八	海外渡航人員	60
第二五	地價最高最低ノ四	30	第五九	在留外國人	61
第二六	地價最高最低ノ五	32	<u>慈 惠 及 褒 賞</u>		
第二七	土地賣買價格ノ一	32	第六〇	賞與	63
第二八	土地賣買價格ノ二	34	第六一	濟貧恤窮	63
第二九	土地賃貸價格ノ一	34	第六二	國費救助	64
第三〇	土地賃貸價格ノ二	35	第六三	救濟所	64
第三一	元標ヨリ各地ヘノ里程	36	第六四	救濟所收容人員	65
<u>戶 口</u>			第六五	救濟所收容人員年齡別	65
第三二	戶數及人口	37	第六六	救濟所收支	66
第三三	戶數及人口市町村別	37	第六七	赤十字社員及年醜金	66
第三四	人口出入ノ郡市別	42	第六八	赤十字社救護員	67
			第六九	赤十字社救護材料	67

2 目 次

<u>交 通</u>	
第七〇	鐵道哩數及敷地..... ^頁 69
第七一	鐵道乘客荷物及賃錢.....70
第七二	郵便ノ一.....72
第七三	郵便ノ二.....72
第七四	郵便ノ三.....72
第七五	郵便ノ四.....73
第七六	郵便ノ五.....73
第七七	電信ノ一.....73
第七八	電信ノ二.....74
第七九	電話ノ一.....74
第八〇	電話ノ二.....74
第八一	諸 車.....75
第八二	船舶ノ一.....75
第八三	船舶ノ二.....75
第八四	船舶ノ三.....76
第八五	船舶出入ノ一.....76
第八六	船舶出入ノ二.....77
第八七	船舶出入ノ三.....77
第八八	船舶出入ノ四.....78
第八九	船舶出入ノ五.....79
第九〇	電燈ノ一.....80
第九一	電燈ノ二.....81
第九二	電燈ノ三.....81
第九三	電燈ノ四.....81
第九四	電燈ノ五.....83
<u>土 木</u>	
第九五	縣費支辨道路.....85
第九六	道路延長及幅員勾配.....86
第九七	橋 梁.....88
第九八	土木工費ノ一.....90
第九九	土木工費ノ二.....92
第一〇〇	災害ノ一(水害).....92
第一〇一	災害ノ二(水害).....94
第一〇二	災害ノ三(水害).....94
第一〇三	災害ノ四(水害).....96

第一〇四	災害ノ五(海嘯)..... ^頁 96
------	-------------------------------

財 產 及 貯 蓄

第一〇五	郵便貯金ノ一.....99
第一〇六	郵便貯金ノ二.....199
第一〇七	振替貯金.....100
第一〇八	學校基本財産.....100
第一〇九	市町村基本財産.....100
第一一〇	市町村特別基本財産.....101
第一一一	市町村積立金.....101
第一一二	郡有財産.....102
第一一三	縣有財産ノ一.....102
第一一四	縣有財産ノ二.....104
第一一五	權災救助基金.....104

社 寺

第一一六	神社及神職.....105
第一一七	寺院佛堂及住職.....106
第一一八	神道教務所及説教所.....106
第一一九	佛道教務所及説教所.....108

監 獄

第一二〇	在監月末人員.....109
第一二一	在監出入人員.....110
第一二二	新受刑者ノ罪名刑期ノ犯數.....110
第一二三	在監者ノ職業.....112
第一二四	在監者ノ身分關係.....113
第一二五	在監人作業.....113

民 事 及 刑 事

第一二六	訟訴事件數.....115
第一二七	控訴件數及種類.....115
第一二八	刑事控訴件數.....116
第一二九	督促件數及種類.....116
第一三〇	和解件數.....116
第一三一	家資分散件數及人員.....117
第一三二	第一審訴訟金額價額階級.....118

第一三三	登記件數及登記料ノ一	118
第一三四	登記件數及登記料ノ二	120
第一三五	不動産及船舶登記ノ一	122
第一三六	不動産及船舶登記ノ二	124
第一三七	刑法犯被告件數及人員	128
第一三八	刑法犯被告人罪狀及言渡區分	130
第一三九	特別法犯被告件數及人員	131
第一四〇	特別法犯被告人罪狀及言渡區分	132

議 會 及 議 員

第一四一	貴族院議員互選者	135
第一四二	衆議院議員選舉有權者	135
第一四三	衆議院議員選舉	136
第一四四	縣會議員	136
第一四五	縣會議員選舉	137
第一四六	郡會議員	137
第一四七	市町村會	138

財 政

第一四八	國 稅	139
第一四九	地租納額別人員	140
第一五〇	所得稅額	140
第一五一	所得額及納稅人員	142
第一五二	第三種所得種類別及所得額	142
第一五三	營業稅種別ノ一	144
第一五四	營業稅種別ノ二	144
第一五五	鑛業稅	146
第一五六	織物消費稅種類別	147
第一五七	相續稅課稅價額別ノ一	147
第一五八	相續稅課稅價額別ノ二	148
第一五九	相續稅納額別人員	148
第一六〇	國稅滯納處分ノ一	149

第一六一	國稅滯納處分ノ二	150
第一六二	國稅滯納人員及金額	150
第一六三	租稅外本縣收入決算	151
第一六四	本縣經費決算	151
第一六五	縣稅ノ稅率	157
第一六六	縣經濟收入決算	161
第一六七	縣經濟支出決算	166
第一六八	縣稅滯納人員及稅額	171
第一六九	縣稅滯納處分ノ一	172
第一七〇	縣稅滯納處分ノ二	173
第一七一	郡費歲入	174
第一七二	郡費歲出ノ一	174
第一七三	郡費歲出ノ二	176
第一七四	市町村費歲入ノ一	176
第一七五	市町村費歲入ノ二	178
第一七六	市町村費歲出ノ一	178
第一七七	市町村費歲出ノ二	180
第一七八	市町村稅徵收成績	180
第一七九	市町村債	184
第一八〇	普通水利組合歲入	184
第一八一	普通水利組合歲出	186
第一八二	水害豫防組合歲入	186
第一八三	水害豫防組合歲出	188
第一八四	水利組合債	188

官 吏 及 文 書

第一八五	縣職員	189
第一八六	郡職員	189
第一八七	市吏員	190
第一八八	町村吏員	191
第一八九	收受及發送文書ノ一	191
第一九〇	收受及發送文書ノ二	192